

市民が気候変動を自分事として捉えるために ～学生視点での情報発信～



地域名：栃木県那須塩原市

地域パートナー：那須塩原市環境戦略部

カーボンニュートラル課

14班 コミュニティデザイン学科 鈴木丈翔 山崎千歳

建築都市デザイン学科 石橋和也

社会基盤デザイン学科 高木悠弥 草山桃葉 磯太陽

グループ指導教員 近藤伸也

背景

那須塩原市では気候変動対策を全国の市町村の中でも早くから講じている。気候変動対策計画の策定や「涼みどころ」の設置など、市独自の気候変動適応の取り組みを行っているが、市民への認知が足りていないことを課題意識として感じている。

那須塩原市が行っている主な気候変動に関する政策

名称	詳細
気候変動対策計画	「緩和」と「適応」を一体的に進める2030年までの計画
クーリングシェルター・涼みどころの設置	外出時に暑さを一時的に凌ぐ場として解放
気候変動リスク分析事業	那須塩原市のピンポイント気候変動リスクを株式会社ウェザーニューズと提携して分析

目的

本プロジェクトは、市民が気候変動の適応を「自分事」としてとらえ、実際の行動につなげてもらうことを目的とした。小学生を主なターゲットとして、具体的な適応の行動を遊びながら学べる取組を行った。

知る

理解する

本プロジェクトによるサポート

行動する

方法 カルタの作成、ワークショップの開催と配布

ワークショップ開催の流れ

①「かるた気候変動適応への道」をアレンジ

※気候変動適応が専門分野の研究機関が公開している

- ・裏面デザインの作成
- ・解説文の追加
- ・ワークショップで活用できるよう枚数を50組から25組を選定

②配布準備

- ・ケースの作成
- ・60セット印刷



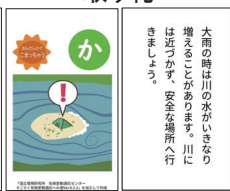
読み札



表

裏

取り札



表

裏

③「なすしおばら学び博覧会」内でワークショップの実施

・2025年11月8日(土)「令和7年度 なすしおばらまなび博覧会」に出展し気候変動ワークショップを開催。読み札制作とカルタ体験を行った。

・70名に参加していただき、準備していた60セットを配り終えた。

・かるたの読み札、取り札の一部にはクイズを設定し、かるたの合間にクイズで気候変動に関する理解促進も行った。

・遊んだカルタはプレゼントし、家でも遊べるように工夫した。

・プレゼントするカルタのケースを折り紙で作成するなど、小学生が興味を持ってもらえるよう工夫を行った。

④アンケートの実施

ワークショップ参加者の保護者を対象に事前、事後アンケートを行った。

事前アンケート：現地で紙媒体での実施、その場で回収

事後アンケート：LINEのオープンチャットでGoogle Formsを用いて実施

当日の様子

カルタの内容について「これって何?」「どういうこと?」と積極的に質問したり、クイズに一生懸命答えようとしていたりする子どもたちの姿が印象的だった。自分の言葉で意見を伝えようとする様子から気候変動への興味が広がっていることを実感した。また、ワークショップ後にお渡ししたカルタを「家でも使ってみる!」という声もあり、学びが家庭にもつながっていることが嬉しく感じられた。カルタへの食いつきがよく、気候変動を知らない子が多かったが、楽しく取り組んでくれた。



気候変動は学校で習ったよ!

できおっつてなに?

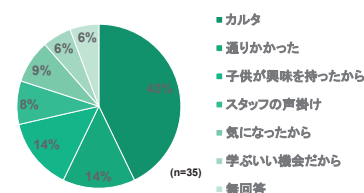
カルタはやったことある!

事前アンケートより

※事後アンケートとの対応を見るため、そして個人情報保護のためニックネームを設定していただき、事後アンケートでもニックネームを答えてもらう形式をとった。

カルタが気になった・カルタがもらえるから、などカルタをきっかけとして参加して下さる方が多かった。

参加のきっかけ



事後アンケートより

親から教えるより大学生からのインプットの方が子供達の吸収が良かった。

カルタの入っていた折り紙はエコで良いが、保管に向いている良い改善策があると良いかと思います。

子供たちが一生懸命に考え、楽しそうに作っていた

開催告知がもう少し事前に分かれれば、知り合いにも声をかけて一緒に参加したかった

分析

カルタを活用することで、子供たちにとって「勉強」と意識せず、遊び感覚で繰り返し利用することで、自然と知識を身に付けることができたと考えられる。また、学生からインプットし家庭でカルタを利用して家族でアウトプットすることによってただカルタを行うよりも理解の定着や更なる学びの広がりにつながったと考える。

さらに、読み札作成の補助や子供から質問されることから、子供たちだけでなく親の気候変動への関心もみられた。

提案 体験型教材「カルタ」の可能性

- ・小学校においても行う
- 対象年齢層が利用
- 友達同士で対戦できる
- 使用頻度を高くできる
- ・カルタ50組すべてに同様のアレンジを加える
- ・データ版での配布も行い、誰でもアクセスできるようにする
- ・長期的に利用できるケースを用意

那須塩原市より

市の「気候変動適応を自分事にする」というニーズをくみ取り、中身はもちろん見栄えもとてもきれいなかるたを作成してもらいました。

イベント当日は人が来るか不安も残る中で、小学生にかるたがとても好評で大盛況でした。改めてありがとうございました。